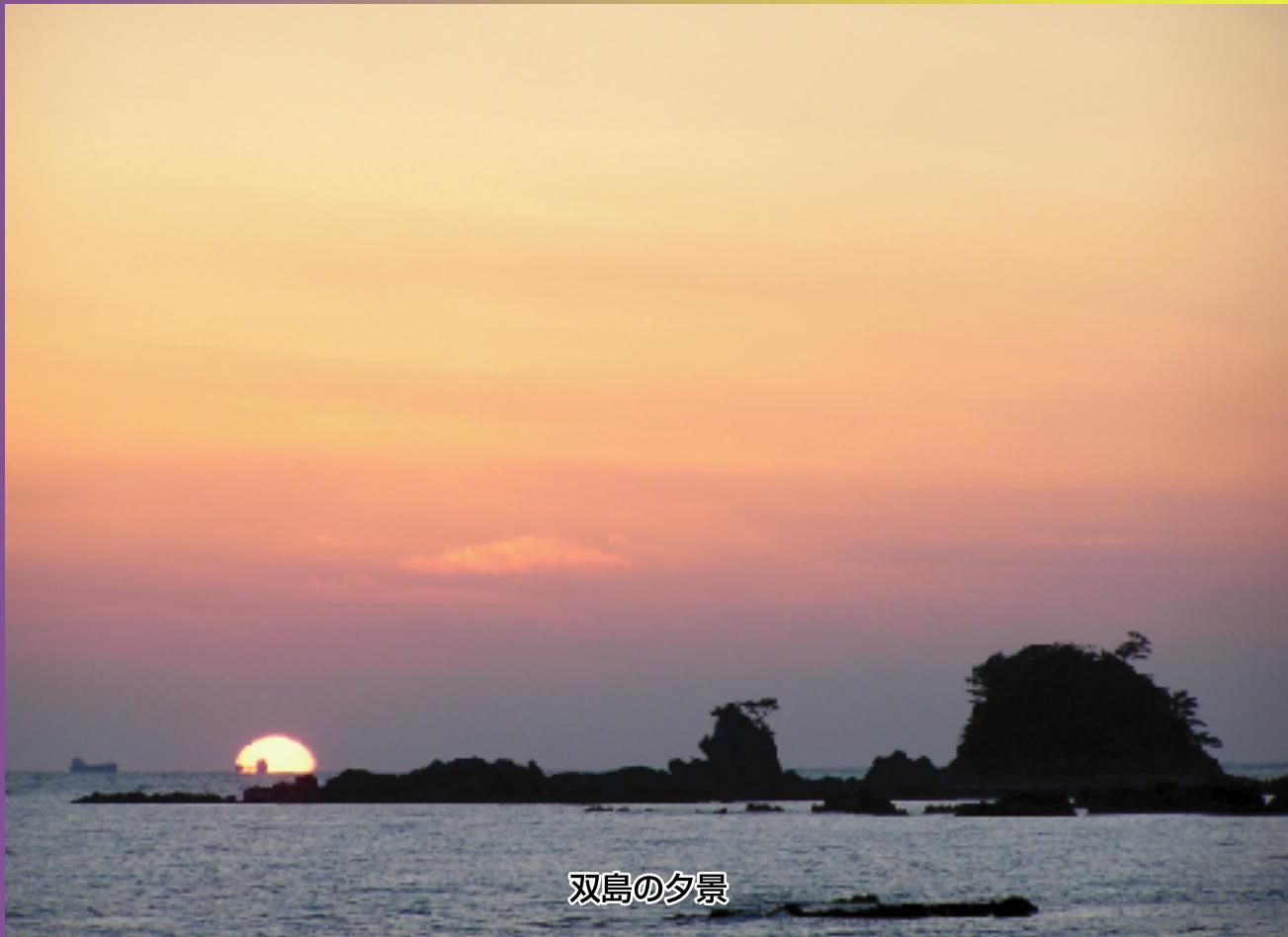


# くしもと

第 7 号 2008年9月

## 議会だより



双島の夕景

### 誌面紹介

◆ 3月議会の概要	P 2 ~ 3
◆ 6月議会の概要	P 4 ~ 5
◆ 臨時議会概要	P 6
◆ 一般質問	P 7 ~ 13
◆ 病院対策特別委員会報告	P 14
◆ 定数・住宅貸付 特別委員会報告	P 15
◆ 議会の動き・編集後記	P 16

## 3月議会

今回の課の改善は完全なものではないが、課の数を省略し、現行より改善されるという判断で賛成討論がありました。又反対討論（角）もありました。4月1日より施行するに当たって、現在まだ人事内容については決まっていない。

当初予算の中で人件費も上げられない。各担当課の課長とも中味について一度も話をしていないという当局の答弁あり、あまりに無責任な内容であるという判断で、反対討論がありました。

本予算に反対討論（仲江）住宅貸付資金回収にあたつて、回収をする為の予算編成の姿勢が予算の金額に示されず前年度の踏襲にしかなっていない、回収の姿勢が数字にあらわれていないという判断で反対しました。

## 住宅資金貸付事業特別会計予算

## 出産祝金条例の制定



以上3件の意見書が本議会で可決され関係各機関に送付されました。

議案審議	8日 (8人)
一般質問	3日 (27人)

## 3月議会の町民の傍聴者数

くしもと議会への1人でも多くの町民の皆様の傍聴をお待ちしております。

## 3月議会

## 概要

平成20年第1回定例会は、3月10日から、3月29日までの会期で開催されました。平成20年度の町長の施政方針・予算提案の理由他、日程第1から、第63までの多数の議案が審議されました。

毎回の事ですが、本議会も、条例の改正、一般会計、特別会計と、町当局の提案に対し各議員から厳しい指摘や提言があり、3月議会も活発な審議が行われました。

○賛成議員（14名）結城、水口、谷口、古久保、漆畠、和田、寺町、椿谷、角、梅野、村上、川勝、辻、濱田  
○反対議員（1名）仲江  
○退席議員（1名）藤田  
○賛成した多くの議員は、現状の我町の道路、紀南の道路状況を考えると、特定財源の確保は必要という見解でした。反対の理由は、道路特定財源は実質今まで平等に機能していない。一般財源化すべきという見解でした。退席された藤田議員は、個人的には反対の立場だが、議運

○賛成議員（15名）結城、水口、谷口、古久保、漆畠、和田、寺町、椿谷、辻、濱田、村上、藤田、仲江、川勝、梅野  
○反対議員（1名）角  
本議案に賛成討論（仲江）あり



## 串本町課設置条例の一部改正について

の委員長として、委員会で可決している立場上退席するとの見解でした。

## 3月議会で審議の結果、採決となつた主な議案は次の通りです。

## 6月議会

議員定数等に関する調査研究特別委員会の設置に関する決議について  
結論が集約できていないため、この委員会を4ヶ月間延長し調査を続けます。

工事請負契約の締結について	・国際交流事業 (ヤカケント代表団来町)
船瀬漁港整備工事(その1)工事	15、497、000円
契約金額	173、250、000円
契約の相手	株式会社 小森組

一般会計補正予算  
124、731、000円の補正となりました。  
主な事業

- ・町道サンゴ台7号線改良事業
- ・住宅資金貸付事業会計繰出金
- ・山村地域力再生事業
- ・国際交流事業  
(道路舗装工事)

## 研修会参加報告

平成20年7月8日

和歌山県町村議会全議員研修会が白浜町で開催されました。

橋爪・濱田・結城・水口・藤田・吉久保・漆畠・寺町・椿谷・角・川勝・梅野以上12名の議員が参加しました。

NHK解説主幹 神志名 泰裕氏の講演が今回の研修内容でした。

講演内容は「国内の政治情勢について」であります。NHK解説者の視点から講演が行われました。

まず、最近の政治情勢からは、洞爺湖サミットと福田政権の求心力として最新の7月世論調査からは過去最低の5月よりわずかに上昇したが、不支持は依然57%と高いことや北朝鮮・拉致と核問題から「テロ支援国家指定解除」について解説していました。

次に、2008年後半政局のゆくえとして、政治の主な動きと後半政局のポイントとして来月はじめにかけて、内閣改造はあるのか?とか、民主党の代表選挙が9月8日告示、21日投開票のスケジュールで行われること。秋の臨時国会"ねじれ国会・第3ラウンド"の展開では異例の長さで、8月末から11月まで開会され。政管健保、原油高、資源高などが焦点になるそうです。最後に衆院解散・総選挙の時期については神志名氏の予想では、臨時国会の会期末の11月末又は予算編成後、通常国会冒頭の来年1月を予想しておりました。

## 6月議会

## 概要



平成20年第2回定例会は、6月17日から27日までの会期で開催されました。町長の施政方針・予算提案の理由他、日程第1から、第24までの多数の議案が審議されました。

今回は12名の議員が一般質問をしました。

緑越明許費	19年度一般会計の内、以下の事業予算は20年度への繰り越しが認められました。
・衛生費	水道事業特別会計繰出経費
・農水費	船瀬地区漁村づくり総合整備事業
・土木費	サンゴ台中央線新設事業
・災害復旧費	二色公営住宅建替事業
合計	田並町営住宅外壁等補修事業
	123、345、000円
	118、847、000円
	34、385、000円
	12、769、000円
	34、385、000円
	233、451、000円
	25、470、000円
	35、767、000円

※ 緑越明許費とは、毎年度の予算に事業の完了を予定し予算化しているにもかかわらず、特別の事情によって工事等が遅れ、年度内に完了することがどうしても出来ない場合がある。会計年度独立の原則の例外として翌年度に繰り越して経費の支出ができるものとしている。(議員必携より)

和解及び損害賠償の決定について  
鹿淵根(和深地区)の立木を所有者の承諾なく伐採し道路及び側溝を建設するなどの工事を施工して、物件補償費用として300万円を支払うことになりました。  
議会では、責任の所在をはつきりさせようとの意見がでました。



水道事業特別会計予算繰越計算書	繰越額
古座小学校校舎耐震補強工事	214、605、000円
契約の相手 株式会社 小森組	44、100、000円
教育委員会委員の任命 村上 正人	岩谷 悠史



**いっぱい質問**

**トルコ共和国との親善事業について質問をしました**

旧串本町から続けてきた青少年国際交流事業は有意義であり、若い日の交流はそれなりに実りの多い事であります。しかし、残念ながら平成20年度予算にはそのメニューすらなく、予算が計上されていません。自らもホームステイを受け入れ、子どもたちの交流のすばらしさを身をもって経験した立場からこの経緯の説明を求めました。もう一つは、総務課国際交流セクションがありながらなぜ学校教育課がイニシアチブをとっているかということです。

一つ目の質問への回答は、

青少年国際交流事業は有意義であり、若い日の交流はそれなりに実りの多い事であります。しかし、残念ながら平成20年度予算にはそのメニューすらなく、予算が計上されていません。自らもホームステイを受け入れ、子どもたちの交流のすばらしさを身をもって経験した立場からこの経緯の説明を求めました。もう一つは、総務課国際交流セクションがありながらなぜ学校教育課がイニシアチブをとっているかということです。

**梅野 光児**




ヤケクト代表との献花式典

二つ目の質問への回答は、これからは総務課と学校教育課がうまく連携をし、それが適した役割を果たしていくよう十分協議し進めていくということでした。

合併したことにより、今までつながりがなかつたトルコにも親しみを覚え、又今まで旧串本町が種をまき、やつと実になりかけている事業をぜひ子どもたちの世界への一歩となるよう大切に考えてほしいものです。

**地震津波対策**

質問 緊急地震速報を学校等の公的施設へ設置すべき。

町長 前向きに検討する。



(6月14日の岩手・宮城内陸地震で緊急地震速報が活躍)

**質問** 役場職員の消防団への参加、専門知識と機動力の確保 (地方公務員74%国家公務員0.7%・太地町41名参加) 隊員の充足率は90%であるが就業体制の変化で稼働率は低い。

**消防長** 研究検討する必要がある。



**学校統合後の課題**

歴史・文化の継承について 質問 学校統合と地域コミュニティへの対応。地域能力の低下を招かない対応。

教育長 地域の中にある各関係団体と十分連携を進めていく。

**いっぱい質問**

**3月議会一般質問**

① 消防団組織の現状について 消防団員の条例定数に対する充足率、女性消防団員の位置付けと女性消防団の設立。

② 学校再編について 学校統合の必要性等、地域の方や保護者の方に十分な説明や現状を知らせる努力をすべき。

③ 観光行政について 観光行政を進めるにはもっと民間の力を取り入れるべきでは。

④ 魚のブランド化について 報告会等出席者が少ない状況をどう考えるか? お願いして出席してもらうような

**6月議会一般質問**

① 消防の広域化について 県内17の消防本部を5に統合する県の計画案に対する音楽の先生の6校兼任の現状を適正な教員配置と考えるか?

② 教職員の配置について 我町の考え方は?

③ 小中学校の耐震化について 耐震化により安全安心な教育環境の確立を望む。

④ 原油高による漁業経営悪化の現状をどう考えるか? 原油高で大変苦しい漁業経営。國や県への働きかけ、なんとか打開策を見い出すことが出来ないか。水産課として真剣に取り組んで欲しい。

今日は利用料、使用料等の滞納について質問しました。

まず水道料金の滞納額は約1億2,700万円です。一番長期の滞納者は21年間払っていないとのこと、民間会社の電気料金を滞納すれば3ヶ月で電気を切られる。

条例があるのかと聞くと、水道給水条例のほうで3ヶ月未納になれば給水を停止することが出来る条例がある。そんなりつばな条例があるのに21年間も滞納しているのに給水を停止しないのは職務怠慢である。早期に実行できるようにしますとの答え。

つぎに保育費の滞納について質問しました。現在の滞

会議は何の意味もない。

納状況は全体で960万円で、一番古い滞納者は昭和59年分となっています。保育料の滞納は銀行振り込みしたのが原因のひとつと思う。町営住宅の滞納額は約6,800万、一番の長期滞納者は18年間払わずに入居している。

教育委員会での幼稚園の滞納額は約100万で、大學生の滞納額は約600万あります。

今後の滞納者について、つかりとした滞納整理委員会を立ち上げてまじめに払つている住民に説明できるようにしてほしい。

6,800万の一長期滞納者は18年間払わずに入居している。

教育委員会での幼稚園の滞納額は約100万

**いっぽん質問**

- ① 地球温暖化問題について  
② 時間外勤務の実態等、人事管理について  
③ 地方債の発行状況と財政問題について  
④ 介護保険制度の次期計画策定にあたって  
⑤ 高齢者の健診について

質問しました。



三月定例議会では



藤田 勝彦

- ① 紀南環境整備公社の廃棄物最終処分場について  
② 障害児デイサービス等、子育て支援について  
③ 特別支援教育について

六月定例議会では

特に財政問題では、町村合併で発行できる合併特例債を、新町の4年間で約10億円発行し、21年度では新病院建設だけで10数億円の発行を見込んでいたことを明らかにし、有利な起債とはいえる一方で、地方交付税が借金に違いない、しかも減らされることで、地方交付税が借金返済のために特定財源化の傾向を強めることを指摘し、ハコ物建設事業を精選することを強く求めました。

介護保険は来年度から新たな計画で実施されます。これまで基金を積み立てており、これを活用して保険料を軽減するよう提案しました。

- ① 地球温暖化問題について  
② 時間外勤務の実態等、人事管理について  
③ 地方債の発行状況と財政問題について  
④ 介護保険制度の次期計画策定にあたって  
⑤ 高齢者の健診について

質問しました。



**3月議会一般質問の概要**



角 将範

一、高富地区を候補地とする最終処分場に関する町長の姿勢と責任について質しました。町長からは、地域に混乱を引き起こさない様体を張つて皆様にご迷惑をかけない様最大限努力する事を表明しますとの答弁がありました。

二、町職員の人員費について質しました。

数年前より何回も指摘改善を求めて来た臨時職員や、委託業務（今回は特に個人委託業務）についての改善を強く求めました。

① 病院の保安当直員の賃金の改革

② 臨時職員に対する、最低

**いっぽん質問**

**③・⑥月議会  
一般質問**



川勝 昇

**三、行財政改革の促進**  
密集地域の避難対策の再検討と整備促進  
地方財政健全化法施行に伴う、将来負債(ストックベース)を指標にした改革実行計画(人件費、投資事業等)を整え着実に取り組む。

- 一、紀南廃棄物最終処分場問題 (三月)**  
高富候補地調査受入れについて、議会にも報告しないまま再三の方針変更は拙劣、ラムサールの海を守る方針を堅持し、別途施設建設可能策を議会とも協議して展開すること。
- 二、地震、津浪防災対策 (最近の教訓から、六月)**  
・学校、幼保施設等の耐震強化事業の促進  
・危険度の高い立地の消防関係施設、町の危機管理体制を早急に整備すること  
・自主防災組織の充実、人口



**四、資源、素材を活かした町づくりの推進方**

自然、歴史、文化の資源素材を百科として、町づくりを創造する体制を整え推進すること。

- 1. 給食について**  
(1) 橋杭小学校、何食配膳、又地産地消等。  
**2. 目安箱について**  
(1) 現在迄の投書の数と対処対応について。  
**3. し尿処理施設について**  
(1) 場所選定等。  
**4. 地方再生対策費**  
(1) 一般会計予算への対処方。  
**5. 串本病院建設について**  
(1) 先生の確保等。  
**6. 紀南最終処分場について**  
(1) 今後の問題点。



椿谷 勲



**三月議会**

- 1. 町職員の教育について**  
(1) 担当課までの指導方法等。  
**2. 雇用促進について**  
(1) 雇用促進及び町内への就職等。  
**3. 防災対策について**  
(1) 各小・中学校の耐震補強等。  
**4. 新病院建設について**  
(1) 現在までの状況、状態。  
**5. 高富地区最終処分場について**  
(1) 現在の進行状況。



- 1. 町職員の教育について**  
(1) 担当課までの指導方法等。  
**2. 雇用促進について**  
(1) 雇用促進及び町内への就職等。  
**3. 防災対策について**  
(1) 各小・中学校の耐震補強等。  
**4. 新病院建設について**  
(1) 現在までの状況、状態。  
**5. 高富地区最終処分場について**  
(1) 現在の進行状況。

**いっぱい質問**

1. マグロ養殖事業誘致の現況について  
(1) 関連して、漁業の振興策について。
2. 火葬場について  
(1) 古座川町単独で火葬場建設が進められようとしているが、当町の対応は?

**6月議会一般質問****3月議会一般質問**

1. 町長の施政方針について具体的な内容を質す。  
(1) 町長の施政方針演説について、いくつかの項目において、質問します。
2. 新串本病院建設について  
(1) 建設資材の高騰による建設費への影響度と対策について。
3. ふるさと納税について  
(1) 関連して、「串本町図書館のあり方について」答申書に対する提案を実に履行するための提案を行いたい。
4. 職員適正化計画について  
(1) 具体策は?

**6月議会一般質問**

1. 古座・串本が合併して町民の暮らしが良くなつたか?  
(1) 合併のメリットが出ていているか。
2. 議会での答弁では前向きに検討をすると答えていたが  
(1) 結果報告がされていない、議会での答弁の責任は。
3. 庁議について  
(1) 役場に出向くと会

**いっぱい質問****三月議会**

1. 最終処分場について  
(1) 二軸、三軸、松原町政。  
(2) 松原町長、本当にはいていた二足のワラジ。  
(3) 誰のために。
2. 新串本病院の建設について  
(1) 開発公社の造成。町と県との関係（土捨て場及び入札メンバー）。  
(2) 新病院の建設。  
(3) 担当課は。
3. 建設工事の最低制限価の設置について  
(1) 全工事に適応出来ないのか。



1. 処分場の整備について  
(1) 撤去の予定は。  
(2) 田並埋立処分場の整備についてどのような考え方を持っているのか。
2. ゴミ焼却炉の撤去と埋立処分場の整備について  
(1) 撤去の予定は。  
(2) 田並埋立処分場の整備についてどのような考え方を持っているのか。
3. し尿処理場の建設について  
(1) 現在進んでいるのか。

**六月議会一般質問****六月議会一般質問**

質問――人件費の削減計画が達成できなければ毎年12億～13億の公債費（借金）の返済、住民の望む事業、病院建設とともに繰り出しもできなくなる。計画達成をどのようにするのか。

答弁――人件費の推移の状況によってすべてのものを見直していく必要があり、大きく乖離する状況だと議会に報告する。質問――自治体の最大の固定費は人件費である。自主財源である地方税収の範囲内でおおむね納まつていれば安全圏です。

ある。地方交付税など依存財源が少々減つても対応可能な範囲に直結する。那智勝浦町の人員費が職員200人で約16億9,000万、串本町が合併後15年後に那智勝浦町より職員数が20人余り多くて、人員費約14億9,000万円にするはずがない。

答弁――那智勝浦と規模が変わらないのに16億と14億では減らしきではないか一回試算してみる。



## 議員定数等に関する調査研究特別委員会

この委員会は平成19年6月の第2回定例会において、1年間継続して調査をおこなうものとして設置されました。

**平成19年9月12日** 県内町村の議員定数に関する資料の説明を受け、今後の委員会の進め方について協議いたしました。

**平成20年1月17日** 議員定数や報酬について、いろんな意見がでましたが、参考意見として旧古座町地区と旧串本町地区の区長に次回出席していただくことになりました。

**平成20年2月4日** 5名の区長に出席していただき、意見をいただきました。区長さんは、連合区長会におろしてもらって議論していただき、それをこの場で議論するやり方をしたいということで委員会を終了しました。

**平成20年4月14日** 区長連合会の串本地区会長と古座地区会長の2名に出席していただけております。

**平成20年6月9日** 「全町1区で選挙するなかで、定数を引き下げるべきでない」「地区からあつた意見も大事なことは真剣に議論してほしい」など意見があり、定数に関しては議員に対する町民の見方とかなり温度差があると感じております。

なお、本特別委員会は6月定例会で委員の任期満了となりましたが、重要な課題であり結論が集約できていないことから、再設置をし4ヶ月の期間、引き続き調査を続けていくことを議会で了承されました。



※和歌山県住宅新築  
一基準による債権回収するための一部  
事務組合です。  
町で組織する住宅資金等貸付機構とは、  
県協議会が、県内市金等貸付制度和歌山

**住宅資金貸付事業特別委員会**  
平成19年第4回定例会（12月議会）において、新たに委員会を設置。委員構成は9名で活動期間は1年です。

- 6月10日 回収機構への県内参加意向市町村の結果を踏まえ、今後町長も含め、9月議会に向けて、正式に参加するか協議
- 1月18日 委員と区役員との意見交換会を実施しました。
- 3月27日 和歌山県住宅新築資金等貸付金債権回収機構（仮称）参加意向について説明がありました。



## 病院対策特別委員会報告



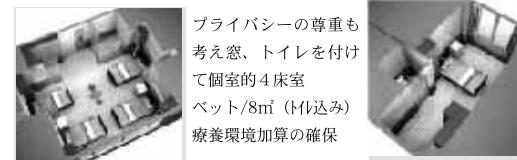
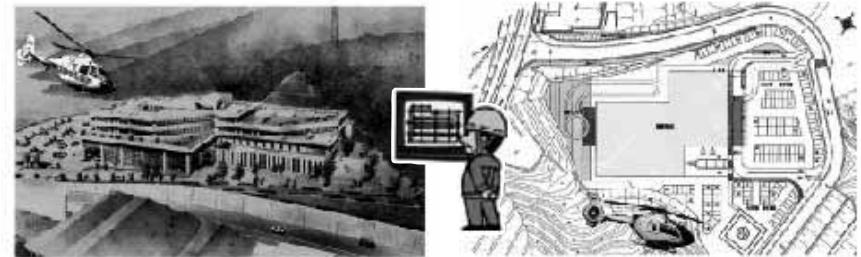
### 新串本病院の基本設計

設計の基本的なレイアウトを検討するメンバーとして、串本病院・古座川病院の院長・副院長・総看護師長・事務長・次長のスタッフ計10名で検討を行いました。

（両病院の各部門ごとにそれぞれ現場のスタッフと事前にヒアリングを行いました。）

#### 基本的なコンセプト

人にやさしい患者本位の病院づくり。安心で安全な病院づくり。アメニティの高い病院づくり。プライバシーに配慮した病院づくり。周辺環境及び地球環境に配慮した病院づくり。ユニバーサルデザインの実践。ライフサイクルコストを考慮した病院づくり。経営効率を考えた病院づくり。最後に、すばらしいオーシャンビューを生かした計画。



プライバシーの尊重も  
考え窓、トイレを付け  
て個室的4床室  
ベット/8m<sup>2</sup>（1人込み）  
療養環境加算の確保



近年個室希望者が多くなっている。  
重症患者に使うことが多く、たくさんの医療機器が持ち込まれ、治療スペースの確保も必要。感染症も防げる。1.8m<sup>2</sup>は必要である。  
差額料での収益増。

#### 新病院の基本計画案について

3階建て案、4階建て案、5階建て案についてそれぞれの基本コンセプトに基づきまして比較検討を重ねて参りました。

建設用地（3Fは無理）・初期投資の抑制（低層階・病床面積・廊下幅）

・基本コンセプトを鑑み、当委員会として4階建て案で意見がまとまりました。

○串本病院長 一般病棟が同じ階にあるというのが一番効率がいい、医療スタッフ側からすれば4階建て案がベターなんではないかと考えます。やりがいのある職場、病院づくりをお願いします。

○古座川病院長代理 患者さんの安全確保、ドクター、看護師、薬剤師がプライドを持って働ける様な職場。この3案はなるべく安く3階建て案と、アメニティとかそういうことも考えて、高くつくけど一番いいのは、5階建て案。総合点で4階建てという中間を選んだというふうに結論的にはなると思います。人口も減少しているが、串本の地理的条件を考えると、最低限持っておかないといけない機能があると思います。

# 議会の動き

## 《本会議》

- ・1月23日 第1回臨時会
- ・3月10日～28日 第1回定例会
- ・5月28日 第2回臨時会
- ・6月17日～27日 第2回定例会
- ・7月10日 第3回臨時会

## 《委員会》

### 【議会運営委員会】

- ・2月29日
- ・3月21日
- ・3月28日 第1回定例会の運営について
- ・6月10日 第2回定例会の運営について



### 【常任委員会】

- ・1月16日 産業建設常任委員会
- ・1月18日 総務常任委員会
- ・2月 6日 厚生常任委員会
- ・2月19日 総務常任委員会
- ・2月25日 産業建設常任委員会
- ・2月25日 厚生常任委員会
- ・2月26日 総務常任委員会
- ・3月11日 総務常任委員会
- ・3月17日 産業建設常任委員会
- ・4月25日 厚生常任委員会
- ・6月11日 総務常任委員会
- ・6月12日 産業建設常任委員会
- ・7月 1日 総務常任委員会
- ・7月 7日 産業建設常任委員会
- ・7月10日 厚生常任委員会
- ・7月22日 厚生常任委員会

### 【特別委員会】

- ・1月17日 議員定数等に関する調査研究特別委員会
- ・1月18日 住宅資金貸付事業特別委員会
- ・2月 4日 議員定数等に関する調査研究特別委員会
- ・2月14日 26日 病院対策特別委員会
- ・3月 5日 21日 病院対策特別委員会
- ・3月27日 住宅資金貸付事業特別委員会
- ・4月10日 病院対策特別委員会
- ・4月14日 議員定数等に関する調査研究特別委員会
- ・5月14日 病院対策特別委員会
- ・5月28日 議員定数等に関する調査研究特別委員会
- ・6月 9日 議員定数等に関する調査研究特別委員会
- ・6月10日 住宅資金貸付事業特別委員会



### 【議員研修】

- ・1月24～25日 町村議長・局長研修（那智勝浦町）
- ・5月20～21日 全国町村議長・副議長研修（東京都）
- ・7月18日 町村議会全議員研修（白浜町）

## 議長 公務日誌（主なもの）(H20年2月～7月)

2月	19日 県内全議長会議 (御坊市)	5月	13日 韓国光州広域市東区代表団来町（浦島ハーバーH）
	28日 新宮周辺広域事務組合定例会 (新宮市)		16日 県町村議会議長会定期総会（和歌山市）
3月	2日 紀伊半島一周高速道路実現シンポジウム（新宮市）		18日 町道サンゴ台中央線新設事業竣工式典（ロイヤルH）
	16日 ふれあいきいまつり（文化センター）		24日 串本町障害者父母の会定期総会（潮岬青少年の家）
	6日 メルシン市代表団来町 (串本町樫野)		25日 串本町商工会通常並びに合併総会（浦島ハーバーH）
	8日 あらふねリゾートオープニングセレモニー（あらふね）		30日 新宮広域市町村圏事務組合議会臨時会（新宮市）
4月	9日 串本西小学校開校式 (串本町有田)		30日 原水爆禁止平和行進出発式（役場本庁前）
	11日 東牟婁郡町村議會議長会 (串本町)		1日 串本町身障者連盟定期総会（福祉センター）
	16日 駐日トルコ大使館主催レセプション（東京都）		7日 トルコ大統領来町 (串本町樫野)
	22日 県町村議會議長会決算監査 (和歌山市)	6月	1日 橋杭・田原海水浴場海開き (串本町内)
	23日 串本・古座商工会合併調印式（浦島ハーバーH）	7月	3日 高速自動車道紀南延長促進協総会（新宮市）



寺町 漆川 仲江 梅野 濱田  
繁将 孝光 光児 勝裕  
忠生 範丸 滉裕

編集委員会  
作業を心配しています。

晴天続きで少し水量不足の古座川眺めながら、役場古座分庁舎の議員控え室で編集作業を行いました。事務局と印刷業者任せでない、議員手作りの広報を心がけていますが、どうしても各委員それぞれの得手不得手があります。今回はそれを改善すべくレイアウトをより多くの委員で行うようにしたので、各ページにそれぞれ担当者の個性が出ています。次号は選挙直前の3月となるので、今から次の編集作業を心配しています。

編集後記